

## ふるさと納税調査特別委員会会議録（要点筆記）

令和4年 7月 8日（金）

午前10時00分 開会

場所 委員会室

### ○伊藤正興委員長

ただ今から、ふるさと納税調査特別委員会を開催します。

協議題 1 調査事項についてを議題とします。（1）「委員会の方向性について」を行います。

始めに、委員の皆さんと、当委員会での調査や提言の方向性を確認したいと思います。

しばらく休憩します。

午前10時01分 休憩

午前10時23分 再開

### ○伊藤正興委員長

委員会を再開します。

休憩中に、当委員会の進む方向性の認識を委員の皆様で共有するために意見を交わしました。

前提として、当委員会では、ふるさと納税の「入り」を増やすための取り組みを調査していくという認識が共有できたかと思います。

その中で、ふるさと納税の返礼品の工夫をしていくべきで、既存の返礼品だけでなく新たな商品開発も必要ではないかといった意見や、地域性を活かしたオリジナリティのある返礼品であるとより良いといった意見がありました。

今後の調査として、県外視察を実施する予定ですが、そういったものが見られるような視察先を選定していきたいと思います。

次に（2）「半田市の現状について」を行います。当局から説明をお願いします。

### ○杉浦郁夫秘書課長

【資料に基づき説明】

### ○伊藤正興委員長

ありがとうございます。

この件について、ご質疑等がありますか。

### ○中村和也委員

返礼品の内、牛肉よりも豚肉の方が返礼数としては多く出ている現状をどう考えていますか。

### ○杉浦郁夫秘書課長

全国的に見ると、半田市が返礼品として出している知多牛は有名どころと比べると知名度が低く、選ばれにくい現状があるのではないかと考えています。また、牛肉に関する返礼品のトレンドとして、端材や切り落としの詰め合わせがトレンドとなっていますが、半田市の返礼品ではそういった商品が無いことも要因のひとつと考えています。

○伊藤正興委員長

年度別の寄附額を見ると、令和以降、寄附額の伸び率が良いように思いますが、その理由などは分かりませんか。

○山田幸企画部長

半田市では、返礼品やポータルサイトを増やす取り組みを行っており、一定の効果はあると見込んでいますが、コロナ禍以降、家で過ごす時間が大幅に伸びており、ふるさと納税全体の需要が伸びていることが最も大きな要因であると考えています。

○山田清一委員長

新たなポータルサイトを立ちあげるのにどの程度費用が掛かるものですか。

また、高額な返礼品があると寄附額の伸びが良いと伺いましたが、半田市の返礼品で高額な返礼品はどのようなものがあり、寄附単価の設定はどのように行っていますか。

○杉浦郁夫秘書課長

ポータルサイトは、寄附額に応じて一定の割合を支払う方式となっており、サイトによって割合は異なりますが、5%～8%の手数料が掛かります。

高額な返礼品は、オーガニックコットンや家具類、ウェディングの写真撮影や焚き火台などがあります。

寄附単価の設定は、寄附金の3割以内が返礼品の額と決まっていますので、例えば、1万円の寄付に対しては3千円以内の返礼内容となります。また、手数料などを含めた費用は全体の5割内にすることが決まっています。

○渡邊昭司委員

昨年度、若手職員でふるさと納税のプロジェクトチームを立ち上げて取り組んだ内容はどのようなようですか。

○杉浦郁夫秘書課長

プロジェクトチームでは、返礼品のサイト作りが重要であるという意見にまとめ、現在作成を進めています。また、返礼品を増やすために事業者向けのチラシを作成し、地域振興券のアンケートとともに配付しました。また、ふるさと納税の返礼品を取り扱っている店が分かるようにシールを作成し、各店舗に貼っていただく取り組みも行いました。

○岩田玲子委員

最近の人気商品は消耗品類であると伺っていますが、半田市ではそういった商品はありますか。

○杉浦郁夫秘書課長

そういったトレンドがあることは把握していますが、半田市の返礼品としては取り扱っていません。ふるさと納税の返礼品は市内で商品を作っている必要があるため、現状では取り扱うのが難しいと考えています。

○伊藤正興委員長

ほかにありますか。

【「なし」との声あり】

○伊藤正興委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

次に、「県外視察について」を行います。

日程については、次第に記載の日程で考えていますが、いずれの日程も総務委員会の視察候補日となっているため、空いた日程で視察を行いたいと考えています。

また、視察先の候補についても、記載の内容で検討中ですが、先方の受入れ状況もありますので、正副委員長にご一任いただきたいと考えています。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○伊藤正興委員長

ご異議なしと認め、視察先の調整については正副委員長に一任とさせていただきます。

次に、（４）「その他」についてを行います。

はじめに、「今後の検討事項」としまして、記載のような内容を考えています。

また、記載の内容を検討する委員会をいつ開催するかを、別紙スケジュールを参考に調整したいと思います。しばらく休憩します。

午前 11 時 02 分 休憩

午前 11 時 10 分 再開

○伊藤正興委員長

委員会を再開します。

調整の結果、一先ず資料に記載のとおりとさせていただきますが、視察日程によって予定が変わりますので、その際は正副委員長の方で改めて調整することとなりました。

その他、何かある方はいますか。

【「なし」との声あり】

○伊藤正興委員長

ないようですので、以上で、ふるさと納税調査特別委員会を閉会します。

午前11時12分 閉会